

令和6年度大分空港の水平型宇宙港としての活用に向けた調査等委託業務 募集要項

1. 目的

県では2022年に米国 Sierra Space、兼松株式会社、日本航空株式会社、2024年に株式会社三菱UFJ銀行、東京海上日動火災保険株式会社と締結したパートナーシップに基づき、大分空港を Sierra Space 社の宇宙往還機 Dream Chaser のアジア拠点として活用するための検討を進めているところです。

こうした中、射場・宇宙港の在り方については、2024年3月に策定された宇宙技術戦略において、宇宙輸送の拠点として、打上げ運用、追跡管制、地上支援などの分野において抜本的な機能強化を図る必要があるとされるとともに、宇宙機の帰還に際しての管制、安全確保、環境保護、帰還後の整備等を行う往還型宇宙港技術、ロケット燃料の生成を行うロケット燃料生成技術、ロケット開発において必要となる飛行実験場技術等の開発も重要とされています。

県では、宇宙港は宇宙輸送の拠点としてだけでなく、宇宙港を核として観光、教育、体験、研究などの様々な産業が集積されることで、周辺に新たな価値創造や地方創生を進めることができる宇宙ビジネスのハブ拠点として機能することに期待しています。

本事業は、大分空港の水平型宇宙港としての活用実現に向けて、宇宙往還機の着陸のため、新たに必要な設備・施設の特定及びその設置箇所・候補地等の調査を行うことを目的として実施するものです。

2. 競技に付する事項

- | | |
|-------------|-----------------------------------|
| (1) 業務名 | 令和6年度大分空港の水平型宇宙港としての活用に向けた調査等委託業務 |
| (2) 業務の仕様 | 別紙のとおり |
| (3) 業務の履行期限 | 契約締結の日から令和7年3月31日まで |
| (4) 県予算上限額 | 8,500,000円（消費税及び地方消費税込み） |

3. 参加資格

企画提案競技への参加は、次の各号の要件に該当する者とします。

なお、資格要件確認のため、大分県警察本部に照会する場合があります。

また、応募は単独に限らず共同企業体でも可とする。この場合、共同企業体を構成する全ての事業者が(1)から(6)の要件を満たす者であること。

- (1) 地方自治法施行令第167条の4に該当しないものであること。
- (2) 本事業を受託できる財政的健全性を有していること。
- (3) 委託業務の遂行にあたり、専門性を有するとともに十分な業務体制が整っていること。
- (4) 県との情報共有に必要な通信施設の設備を保有し、常時連絡が取れる体制が整っていること。（インターネット接続環境があることを前提とする。）
- (5) 宗教活動又は政治活動を主たる目的とするものではないこと。
- (6) 特定の公職者（その候補者を含む。）又は政党を推薦し、支持し、又は反対することを目的とするものではないこと。
- (7) 自己又は自己の役員等が、次のいずれにも該当しない者であること及び次の各号に掲げる者が、その経営に実質的に関与していないこと。
 - ① 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
 - ② 暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
 - ③ 暴力団員が役員となっている事業者

- ④ 暴力団員であることを知りながら、その者を雇用・使用している者
- ⑤ 暴力団員であることを知りながら、その者と下請契約又は資材、原材料の購入契約等を締結している者
- ⑥ 暴力団（員）に経済上の利益や便宜を供与している者
- ⑦ 役員等が暴力団（員）と社会通念上ふさわしくない交際を有するなど社会的に非難される関係を有している者
- ⑧ 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者

4. 提案審査への応募

提案する委託業務について、以下のとおり応募すること。

(1) 募集期間

令和6年12月20日（金）～令和7年1月8日（水）の午後5時まで

(2) 受付時間

午前9時から午後5時まで／月曜～金曜（祝日は除く）

(3) 応募書類の概要

①提出書類

提出書類	備考
ア 企画提案書（様式1）	A4 縦・両面
イ 【任意】 様式1 補足資料	* 提出任意 アを補足する提出資料 A4 横・両面・様式任意 6 ページ以内
ウ 見積書	A4 縦 or 横・片面
エ 会社・団体パンフレット等	A4 両面* 可能であれば
オ 関連する過去の実績を示す書類 （実績報告書等）	A4 両面* 可能であれば
カ 誓約書（様式2）	A 4 片面

②提出方法

- ・ア～カについて、e-mail にて添付（データ形式は PDF ファイル）して提出してください。

送付先：a14290@pref.oita.lg.jp

③質問について

- ・提案を行うにあたり疑義が生じた場合は、様式3により、令和6年12月25日（水）午後4時までに、②提出方法に記載の送付先に e-mail にて照会してください。
- ・質問に対する回答は、大分県庁ホームページに掲載します（その際、質問者の情報は記載されません）。

④その他

- ・提出された応募書類は、本事業の採択に関する審査以外の目的には使用しません。なお、応募書類は返却しません。
- ・応募書類等の作成費は経費に含まれません。また、採択の正否を問わず、企画提案書の作成費用は支給されません。
- ・「イ 見積書」については、以下のとおりとします。
様式は任意とします。宛名は、「大分県知事」としてください。

5. 委託先の選定について

(1) 審査方法

採択にあたっては、大分県が設置する審査委員会において、提出された提案書及び添付資料等の審査を行い、最優秀提案者1社を決定します。なお、必要に応じて、対面審査を行う場合があります。その際は、別途お知らせします。

(2) 審査基準

委託先の審査は、応募資格を満たしている者につき、以下の審査技術に基づいて総合的な評価を行います。

ア 事業実施体制

提案者の知識、経験、人脈等が本事業の実施に資するものか。

イ 業務実施方法・内容

仕様書記載の調査内容における各項目において、調査内容及び方法が適切か。

ウ 見積経費項目及び見積金額の妥当性

(3) 審査結果の通知

審査結果については、全企画提案者に対して e-mail で通知します。

6. 契約について

採択された企画提案者について、大分県との間で委託契約を締結することになります。なお、採択決定後から委託契約締結までの間に、大分県との協議を経て、事業内容・構成、事業規模、金額などに変更が生じる可能性があります。

契約書作成に当たっての条件の協議が整い次第、委託契約を締結し、その後、事業開始となりますので、ご承知おきください。また、契約条件が合致しない場合には、委託契約の締結ができない場合もありますので、ご了承ください。

7. スケジュール（予定）

質問受付期間	令和6年12月20日（金）～25日（水）
応募受付締切	令和7年1月8日（水）
審査会予定日	令和7年1月9日（木）
審査結果通知予定日	令和7年1月10日（金）
契約締結予定日	令和7年1月10日（金）

8. 契約に関する事務を担当する所属の名称及び所在地、問い合わせ先

大分県商工観光労働部先端技術挑戦課宇宙開発振興班（担当：上野、守光）

〒870-8501 大分県大分市大手町3-1-1

電話 097-506-2943、097-506-2944